

平成22年3月8日

各 位

会社名 第一生命保険相互会社
代表者名 代表取締役社長 斎藤勝利
(コード番号 : 8750)

株式売出しの仮条件決定について

第一生命保険相互会社(社長 斎藤 勝利)は、平成22年4月1日に株式会社化(相互会社から株式会社への組織変更)を行い、当社普通株式は、東京証券取引所に上場される予定です。当社は、同年2月22日開催の取締役会において、株式会社化及び当社普通株式の東京証券取引所への上場に伴う株式の売出しについて決定しておりますが、同年3月7日開催の取締役会において、かかる売出しにおけるブックビルディングの仮条件を決定いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 仮条件 : 1株につき金125,000円から金155,000円
2. 決定の理由 :

仮条件の決定にあたり、機関投資家等にヒアリングを行った結果、主として以下のよう
な評価を得ております。

国内に強固な顧客基盤を有しており、日本の生命保険市場における高いプレゼンスが
ある。

株式会社化により、国内外における事業戦略の幅が広がる。

成熟する日本の生命保険市場や規制の動向といった外部環境の変化について注視す
る必要がある。

以上の評価に加え、同業他社との比較、現在のマーケット環境等の状況や上場日までの期間における価格変動リスク等を総合的に検討した結果、仮条件は、125,000 円から155,000 円の範囲が妥当であると判断いたしました。

【ご参考】

(1) 売出株式の種類及び数

当社普通株式 7,106,170 株 (引受人の買取引受けによる売出し分)

国内売出株式数は 4,609,535 株を、海外売出株式数は 2,496,635 株の予定を目処としますが、その内訳は引受人の買取引受けによる売出しに係る売出株式数 7,106,170 株の範囲内で、需要状況等を勘案し平成 22 年 3 月 19 日 (売出価格決定日) に決定する予定であり、その決定については代表取締役に一任します。(注記参照)

当社普通株式 上限 100,000 株 (オーバーアロットメントによる売出し分)

上記の国内売出しと同時に、野村証券株式会社がその需要状況を勘案し、合計 100,000 株を上限として行う売出しであり、需要状況により減少又は中止される場合があります。なお、オーバーアロットメントによる売出しに係る売出株式数は、需要状況を勘案した上で、平成 22 年 3 月 19 日 (売出価格決定日) に決定する予定であり、その決定については代表取締役に一任します。(注記参照)

(2) 需要の申告期間 平成 22 年 3 月 9 日 (火曜日) から
平成 22 年 3 月 18 日 (木曜日) まで

(3) 売出価格決定日 平成 22 年 3 月 19 日 (金曜日)

売出価格は仮条件をもとに需要状況等を勘案した上で、平成 22 年 3 月 19 日 (売出価格決定日) に決定される予定です。(注記参照)

(4) 申込期間 平成 22 年 3 月 25 日 (木曜日) から
(国内) 平成 22 年 3 月 30 日 (火曜日) まで

(5) 受渡期日 平成 22 年 4 月 1 日 (木曜日)

(6) オーバーアロットメントによる売出しについて

引受人の買取引受けによる国内売出しと同時に、その需要状況を勘案し、野村証券株式会社が行う売出しであります。従って、オーバーアロットメントによる売出しに係る売出株式数は上限株式数を示したものであり、需要状況により減少又は中止される場合があります。

オーバーアロットメントによる売出しの対象となる当社普通株式は、オーバーアロットメントによる売出しのために、野村証券株式会社が、当社が指定する安定保有先のうち野村ホールディングス株式会社及び株式会社大和証券グループ本社 (以下、「貸株人」と総称します。) から借り入れる当社普通株式合計 100,000 株 (上限) (以下、「借

入れ株式」といいます。)であります。ただし、かかる貸借は貸株人への売付けがなされることを条件とします。これに関連して、貸株人は野村證券株式会社に対し、合計100,000株を上限として売出価格と同一の価格で追加的に当社普通株式を取得する権利(以下、「グリーンシューオプション」といいます。)を、平成22年4月28日行使期限として付与する予定であります。

また、野村證券株式会社は、平成22年4月1日から同月23日までの間(以下、「シンジケートカバー取引期間」といいます。)、借入れ株式の返却を目的として、みずほ証券株式会社及びメリルリンチ日本証券株式会社と協議の上、東京証券取引所においてオーバーアロットメントによる売出しに係る売出株式数を上限とするシンジケートカバー取引を行う場合があります。

なお、シンジケートカバー取引期間内においても、野村證券株式会社は、みずほ証券株式会社及びメリルリンチ日本証券株式会社と協議の上、シンジケートカバー取引を全く行わないか又はオーバーアロットメントによる売出しに係る株式数に至らない売出株式数でシンジケートカバー取引を終了させる場合があります。シンジケートカバー取引により買い付けられ返却に充当される当社普通株式の株式数が、借入れ株式の株式数に満たない場合、不足する株式数については野村證券株式会社がグリーンシューオプションを行使することにより貸株人への返却に代えることとします。

注記

保険業法第90条第3項の規定により、当社の社員に割り当てた1株未満の端数部分の合計数につき新たに発行する普通株式を競売以外の方法で売却する場合には、裁判所の許可を得ることが必要とされております。当社は、東京地方裁判所に対し許可の申立てを行った上で、平成22年3月23日までは許可を得られるよう必要な準備を進めております。

国内売出株式及び海外売出株式の最終的な内訳、オーバーアロットメントによる売出しに係る売出株式数並びに売出価格は、東京地方裁判所の許可決定を受けて、平成22年3月23日(引受契約締結日)に最終的に確定し、これらの事項については同日に公表する予定です。

以上

この文書は予定されている当社普通株式の上場に伴う売出しに関して一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。

投資を行う際は、必ず当社が作成する「株式売出届出目論見書」(及び訂正事項分)をご覧くださいの上で、投資家ご自身の判断で行うようお願いします。

また、本記者発表文は、米国における証券の募集又は販売を構成するものではありません。当社普通株式は 1933 年米国証券法に従って登録がなされたものでも、また今後登録がなされるものでもなく、1933 年米国証券法に基づいて証券の登録を行うか又は登録の免除を受ける場合を除き、米国において証券の募集又は販売を行うことはできません。米国における証券の公募が行われる場合には、1933 年米国証券法に基づいて作成される英文目論見書が用いられます。その場合には、英文目論見書は、当社又は売出人により入手することができます。これには当社及びその経営陣に関する詳細な情報並びにその財務諸表が記載されます。

なお、本件においては米国における証券の登録を行うことを予定しておりません。